

平成 27 年度第 2 回長野市歴史的風致維持向上協議会 会議記録（概要）

日時 平成28年 2 月 23 日 （火）

午前10時～午前11時40分

場所 第一庁舎 7 階 第 1 委員会室

出席委員 13 名

牛山委員、北村委員、小林委員、土本委員、梅干野委員、宮下委員、香山委員、中村委員、極意委員、高橋委員（代理出席）、五明委員、轟委員、藤沢委員（2 名欠席 赤羽委員、若麻績委員）

1 開 会

定足数の確認

2 挨拶

会長挨拶

3 協議事項

(1) 長野市歴史的風致維持向上計画の進行管理・進捗評価について

- | | |
|------|---|
| ・説 明 | 事務局：資料 1-1 ～ 1-3 により長野市歴史的風致維持向上計画の進行管理・進捗評価について説明 |
| ・意 見 | 長野市-44「登録文化財件数の増加」に関して、長野市全体で登録文化財が増えてきていることは、大変素晴らしいことだと思う。松代地区において、信州大学の土本研究室により歴史的建造物の悉皆調査が実施され、調査の結果、登録文化財とすべき価値のある物件が相当数見出されたと思うが、これに基づき登録を進めるような方策を検討していただきたい。 |
| ・回 答 | ご指摘のとおり、平成 23 年度から平成 26 年度にかけて、長野市が信州大学土本研究室へ委託し実施した「松代城下町 伝統環境調査」の成果により、この 4 年間で登録文化財の件数がかなり増加している。ただし、登録文化財への登録に同意いただける方は、現時点では登録が済んでいる状況であり、今後更に件数を増やしていくためには、登録文化財をまちづくりに生かすことの意義を地元の方々と共に P R することを通して、登録有形文化財制度に対する理解を深めていく必要があると考えている。 |
| ・意 見 | 長野市-14「弥栄神社の御祭礼屋台巡行支援事業」に関して、報道によると、後町小学校跡地に「後町ホール」を建設し、屋台を保管するとのことだが、詳細な情報があれば提供してほしい。
「後町ホール」に組み立てた状態で屋台を保管するというのであれば、当該事業により支援している組立や解体の財政負担が地元と市の双方にとって軽減されるように思うが、その点についてはいかがか。 |

- ・ 回 答 担当課の職員がこの会議に出席していないため、詳細についてはお答えしかねるが、把握している情報をご提供する。

屋台は、周辺地区のもの4台程度を解体した状態で保管するようである。後町小学校の体育館が、地域のための社会体育館の役割も果たしてきたため、跡地に県立大学の学生寮を建設する際にも、地元と協議し、同様な機能を持つ施設を整備することとし、合わせて屋台の収蔵庫も整備することとしたものである。
- ・ 意 見 先の意見と関連するが、弥栄神社の御祭礼で曳き出されている屋台は、現存するものの一部に限られていると思われる。長年組み立てられることなく保管されたままの屋台も多数あるのではないかと認識しているが、それらの屋台も含めて現況調査を行い、復活できるものは復活させていくべきであると考えている。
- ・ 回 答 おっしゃるとおり、保管はしているが、弥栄神社の御祭礼には曳き出していない屋台もあるということは認識している。長年保管を続けるうちに、部品が失われてしまったり、組立方法を知る人がいなくなったりして屋台が組み立てられなくなってしまった町もあるようだ。各町に屋台巡行の当番が回るため、その際に長年曳き出していなかった屋台を復活させ、その後も継続的に曳き出していただくことにより、屋台巡行に参加する屋台の数を増やし、御祭礼の定着を図りたい。

また、屋台の現況調査については、約20年前に行った調査から時間が経っているため、改めて現状を把握するところから始めたい。

(2) 歴史的風致形成建造物の指定について

- ・ 説 明 事務局：資料2により、歴史的風致形成建造物の指定候補物件 久山館について説明
- ・ 意 見 戸隠地区では、伝統的建造物群保存地区制度導入に向けた取組みを進めている。先日、戸隠中社・宝光社地区まちづくり協議会で署名活動を行い、ほぼ100%近い同意を得ることができ、市へ制度導入の要望を提出した。

伝統的建造物群保存地区を目指している範囲の中に久山館も含まれており、重要なものなので、歴史的風致形成建造物の指定についてよろしくお願ひしたい。
- ・ 意 見 久山館の石垣は、歴史的風致形成建造物としての要件を備えていることから、歴史的風致維持形成建造物に指定することが適当である。

(3) 長野市歴史的風致維持向上計画の変更について

- ・ 説 明 事務局：資料3-1～3-3により、長野市歴史的風致維持向上計画変更について説明
- ・ 意見・質問等がなく、原案のとおり国への計画変更認定申請手続きを進めることとなった。

(4) その他

- ・意見 鬼無里地区の来年度の取組みについて紹介する。
鬼無里地区では、平成 28 年 5 月 5 日に諏訪神社の御柱祭が行われる。現在諏訪神社総代が祭りの準備を始めており、祭り当日の御柱の里曳きの行列の先頭となる榎車を子どもたちに曳かせる計画を立てている。しかしながら、諏訪神社は鬼無里の中心部から離れているため、どのくらいの人数が参加してくれるか見通しがはっきりしない状況である。たとえ参加者が少なくても、祭りの体験を通して子どもたちの心が育つことを期待している。

4 その他

今後の予定等について

- ・本日の協議内容を書面にまとめ、委員の内容確認後、前回（8月）の第1回長野市歴史的風致維持向上協議会で諮問した「長野市歴史的風致維持向上計画の平成27年度進捗評価及び計画の変更について」の答申とする旨の確認
- ・本日の協議結果を受け、歴まち計画の変更を決定し、国へ計画変更の認定申請を行うことを確認
- ・平成28年度の協議会については、平成28年7月下旬頃に事業計画の確認、平成29年2月下旬頃に計画の進捗状況の確認のため、2回開催予定であることを周知
- ・来年度は、委員改選の年になることについて周知

5 閉会